

※記載例

(工種は、種別、細別まで、区分する必要はありません。)

様式第2号(第7条関係)

工 事 履 行 報 告 書 (中間前金払用)

平成27年10月1日		
①直接工事費に占める 各工種の額の構成割合		
鈴木市長 様	請負人 住 所 鈴木市鈴木〇〇-〇 商号又は名称 (株) 〇〇建設 代表者名 〇〇 〇〇 印	
本書のとおり請負工事の履行状況を報告します。		
工 事 名	27道改第〇〇号 道路改良舗装工事	
工 事 場 所	鈴木市 〇〇 地内	
工 期	平成27年4月11日から平成27年11月30日まで	
請 負 代 金 額	54,000,000円	
工 種	構成比(%) 予定工程(%) 実施工程(%) 出来高金額(円) 備 考	
共通仮設工	① 10.0 ② 70.0 ③ 70.0 3,500,000	請負代金額(税抜) ×①構成比(%) ×③実施工程(%)
道路建設土工	15.0 100.0 100.0 7,500,000	
石・ブロック積工	5.0 100.0 100.0 2,500,000	
法面工	20.0 100.0 100.0 10,000,000	
排水構造物工	10.0 100.0 100.0 5,000,000	【条件の確認(その3)】 既に行われた作業に要する 経費が請負代金額の2分の 1以上か。 出来高金額が請負代金額の 2分の1以上か。
カルバート工	10.0 100.0 100.0 5,000,000	
舗装工	15.0 25.0 25.0 1,875,000	
縁石工	5.0 100.0 100.0 2,500,000	
区画線工	10.0 0.0 0.0 0	
防護柵工	10.0 0.0 0.0 0	
小 計	100.0 37,875,000	
消費税及び地方消費税額 3,030,000		
合 計 金 額 40,905,000		
請負代金額との 比率 (75.8) %		

<注意事項>

- 構成比は直接工事費に占める各工種毎の構成割合を、予定、実施工程は報告時点の状況を、出来高金額は工事価格(請負代金額から消費税及び地方消費税を控除した金額)に占める構成比相当額に実施工程率を乗じたものを、請負代金額との比率は、請負代金額に対する出来高金額の合計金額の割合を、それぞれ記入すること。
なお、実施工程が確認できる資料(予定工程表に実施工程を記入したもの等)を添付すること。
- 実施工程の計は50%以上、請負代金額との比率は50%以上であること。